

冬のあいだ、私は野外で活動することがありません。十代のころは熱心にスキー場に通ったものですが、今は寒いところが嫌いなのでスキーもやりません。

体を動かさないでいると、いろいろなところにその影響が出てきます。

まず、集中力がなくなります。パソコンに向かっても、本を開いても、音楽を聴いていても、すぐに別のことに気が散ってしまうのです。

眠りも浅くなるようです。いやな夢をみたり、とんでもない時刻にぼんやりと目が覚めてしまうこともあります。

そして、体が重くなります。実際には体重がさほど増えていないにも関わらず、お腹まわりが太くなり、体全体がゆるんできたように感じます。

ようやく長い冬が終わり、今月半ばくらいからはオートバイやロードバイク（長距離レース用のスポーツ自転車）に乗り出すことができます（その日をどれだけ待ち焦がれていたことか）。

しかし、別の見方をするならば、オートバイやロードバイクから離れざるを得ない冬の期間があるからこそ、ツーリングやサイクリングへかける思いが募り、その体験をより大切にするのかもしれない。改めて考えると、私が自転車やオートバイの小説を書いたことも、それで納得できるような気がします。

ところで私は年頭に「今年の目標」といったことを（どうせ守れないことがわかっているの）決して掲げないことにしているのですが、実は計画しているサイクリングがあります。

沿岸の野田村をスタートしてひたすら西に向かい、安家から葛巻へ、そして沼宮内から一方井を通り、さらに八幡平を越えて秋田県へ。鹿角市を経て、大館市と北秋田市の南をかすめ、阿仁、八郎潟を通過して男鹿半島の先端入道崎でゴール。およそ320キロに及ぶルートです。ピンときた方も多いたと思いますが、これは北緯40度に沿ったルートです。

まとまった休みはとれませんので、いっきに走ることはできません。「今日は沼宮内から八幡平アスピーテラインまで」というように数回に分けて走ります。むしろ、ゆっくりと時間をかけて、北緯40度上のそれぞれの土地をじっくり味わってみたいと思っています。

石神の丘美術館通信《いしび》

いしび

2011.3 Vol.100

平成 23 年 3 月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
HP もご覧ください!!
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>
最新情報は blog でチェック!

2002 年から発行してきました「石神の丘美術館通信《いしび》」も、今月でついに100号目。これからも、より分かりやすく、より親しみやすい情報誌を目指してまいりますので、どうぞよろしくお祈りします。

さて、石神の丘美術館では3月12日(土)から2つの展覧会を同時開催いたします。企画展示室では岩手町教育委員会主催の「第11回 発掘された岩手町の遺跡展」、そしてホールでは「^{キャベツ}玉菜にまつわる資料展」をそれぞれ開催します。

先人の歩みを学び、ふるさとを知ることアートのひとつ。今回、美術館では2つの展示を通じ、岩手町の姿をご紹介します。

第11回 発掘された岩手町の遺跡展
ふるさとに帰ってきた土器たちⅡ
《同時開催》玉菜(キャベツ)にまつわる資料展

観覧
無料

会 期:3月12日(土)―4月10日(日) 午前9時～午後5時
休 館 日:3月14日(月)、22日(火)、28日(月)

2 展同時開催 / 観覧無料

第11回 発掘された岩手町の遺跡展 ふるさとに帰ってきた土器たちⅡ

主催：岩手町教育委員会



カブトムシ型の土製品
(黒内XIII遺跡)



壺形土器
(秋浦II遺跡)

県の調査により発掘された秋浦Ⅰ・Ⅱ遺跡、黒内ⅩⅢ遺跡の出土品をご紹介します。また、どじの沢遺跡から出土された土面・土器も展示します。

岩手町の記憶コレクション 特別編

キャベツ 玉葉にまつわる資料展

「南部甘藍」と「いわて春みどり」

石神の丘美術館では広い意味で美術をとらえ、絵画や彫刻だけでなく、町内の歴史や民俗文化を紹介する企画展も開催しています。

本展では、岩手町と深いかわりを持つ「南部甘藍」と「いわて春みどり」、かつては「玉葉(たまな)」と呼ばれた2つのキャベツにまつわる事柄を、写真や実物資料で振り返ります。



昭和30年代、沼宮内地区の「南部甘藍」出荷風景
(高橋静子氏所蔵)

会 期：3月12日(土)～4月10日(日)

会 場：岩手町立石神の丘美術館 企画展示室・ホール

開館時間：9:00～17:00

休 館 日：3月14日(月)、22日(火)、28日(月)

【4月の展覧会】

かけやまあきひと かまだけんじ
影山明仁 鎌田顕司

マンガの間取りと建築模型展



盛岡市在住の建築コンサルタント・影山明仁さんと山形県新庄市在住の鎌田顕司さんがこれまでに制作した、マンガ・アニメ・テレビドラマ・童話などに登場する家の建築図面とミニチュア模型をご紹介します。

◇ 会 期：4/23(土)～5/29(日) 9:00～17:00

◇ 観覧料金：一般 300 円/大・高生 200 円/中学生以下無料

これは
誰の家で
しょう？



美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600 まで

道の駅石神の丘 オリジナル商品
キャベ耐&石神の恋ごろろ

★今だけ★

たまなぼうやとブルベリーナの
ストラップがついてきます！



★キャベ耐…720ml ¥1,260

★石神の恋ごろろ…500ml ¥1,050

※おまけのストラップは、なくなり次第
終了とさせていただきます。

冬のコース料理



3,500 円
(税込)

★食前酒 or ソフトドリンク★奥羽牛のテリーヌ～アスピックゼリー添え ゴルゴンゾーラのピネグレットソース★南瓜と大麦のクラムチャウダー★トラウトサーモンのムニエル～和風ゆずバターソース添え★やまと豚ミルフィーユチーズカツレツ～赤ワインソース添え★パン or ライス★サラダ★ショコラのロールケーキ・ブラッドオレンジのシャーベット・ラムレーズンのジェラート盛合せ★コーヒー or 紅茶各種

※コース料理は予約制となっております
上記 TEL へお申し込み下さい